

憲法と経済通し
安倍政権考える 1/4 日本

富山で講演会

浜矩子同志社天大学院教授の講演会が2日、富山市の県総合福祉会館であり、来場者約400人が憲法と経済政策を通じて安倍政権について考えた。

日本国憲法をまもる富山会（青島明生代表）と県平和運動センター（山崎彰議長）



講演で、憲法9条の重要性を訴える浜教授は県総合福祉会館

が開いた。浜教授は「戦争放棄ほど積極的な平和主義はない。憲法9条があるのは素晴らしいことだ」と強調。安倍政権の経済政策「アベノミクス」については、貧困層への配慮が足りない」と指摘した。

憲法擁護を訴え 1/4 富山

県内でキャラバン

憲法擁護富山県民連合と県平和運動センター、社民党県連合は3日、憲法記念日に合わせて県内で憲法キャラバンを展開し、署名活動や街頭演説などで反戦平和を訴えた。

富山市の総曲輪フェリオ前では、岡崎信也県議と村石篤富山市議らが街頭演説した。岡崎県議は安倍政権が目指す集団的自衛権の行使について「敵が日本を攻撃する大義名分を与え、国民を戦争に巻き込むことになる」と批判した。

他国の戦争に参戦する立法を許すな! 平和憲法を壊す暴挙を止めよう

日時 **5月19日(火)** 18時半～19時40分
会場 **富山駅CiC前広場**（「戦争立法阻止! 富山県民集会」とデモ）

志賀原発を廃炉に! 訴訟原告団総会

5月30日(土) 総会:午後2時～ 記念講演:3時～

石川県地場産業振興センター
新館1Fコンベンションホール



講師 井戸謙一さん

「フクシマを予言した2006年志賀差止判決」
あの元裁判官が脱原発を熱く語る!!

戦闘地域で米軍などを支援

